

2025年度予備電源募集
(2026年度・2027年度制度適用開始向け)
落札結果の公表について

2026年3月
電力広域的運営推進機関

1. はじめに

(1) 予備電源の概要

(2) 落札結果の公表

2. 2025年度予備電源募集の落札結果

(1) 落札電源一覧

(2) 制度適用期間

3. その他

● 2025年度予備電源募集の落札結果

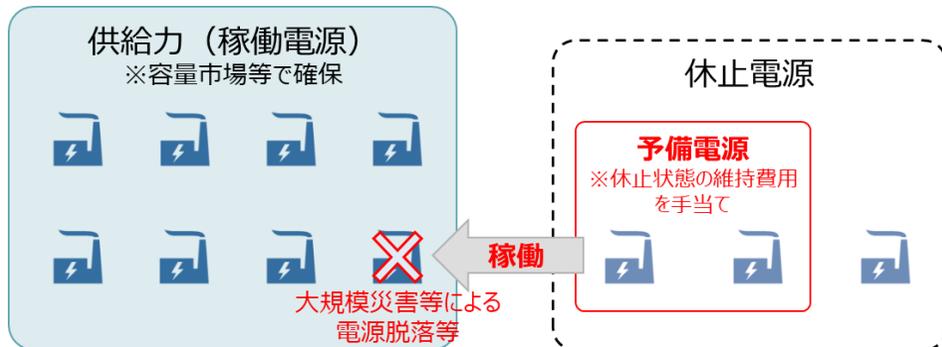
落札事業者名	落札電源名	エリア	場所	電源種	落札容量[kW]	制度適用期間	立ち上げ期間
株式会社 JERA	知多第二発電所2号	西	愛知県 知多市	LNG	822,842	2027年6月 ～ 2028年5月	短期
関西電力 株式会社	御坊発電所3号	西	和歌山県 御坊市	石油	542,143	2028年3月 ～ 2031年2月	短期

1.はじめに

(1) 予備電源の概要

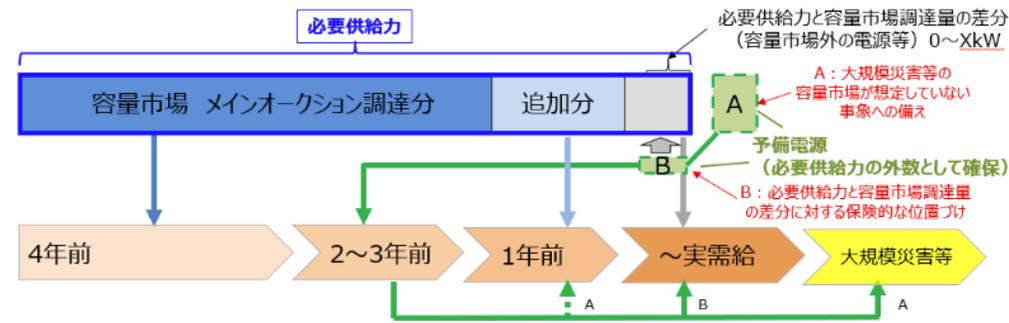
- 予備電源制度は、大規模災害等による電源の脱落や、中長期的な需要増などの緊急時にも必要な供給力が確保されるよう、一定期間内に稼働が可能な休止電源を維持する枠組みである。
- 2022年3月の電力需給ひっ迫を受けて、供給力不足を補う為の休止電源活用について、制度措置の議論が開始された。
- 予備電源は、基本的には容量市場が想定していない事象に備えるためのものであるが、それに加えて、必要供給力と容量市場調達量の差分に対する保険的な位置付けとして、実需給近傍の供給力を補完する役割も担う。
- この予備電源は、稼働の判断がなされるまでは休止状態を維持する。休止中は供給力としては扱わないが、稼働した際に供給力の内数となるため、「準供給力」と位置付けられる。

予備電源制度のイメージ



総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 第74回 今後の火力政策について より

必要供給力と容量市場における調達量、予備電源の関係

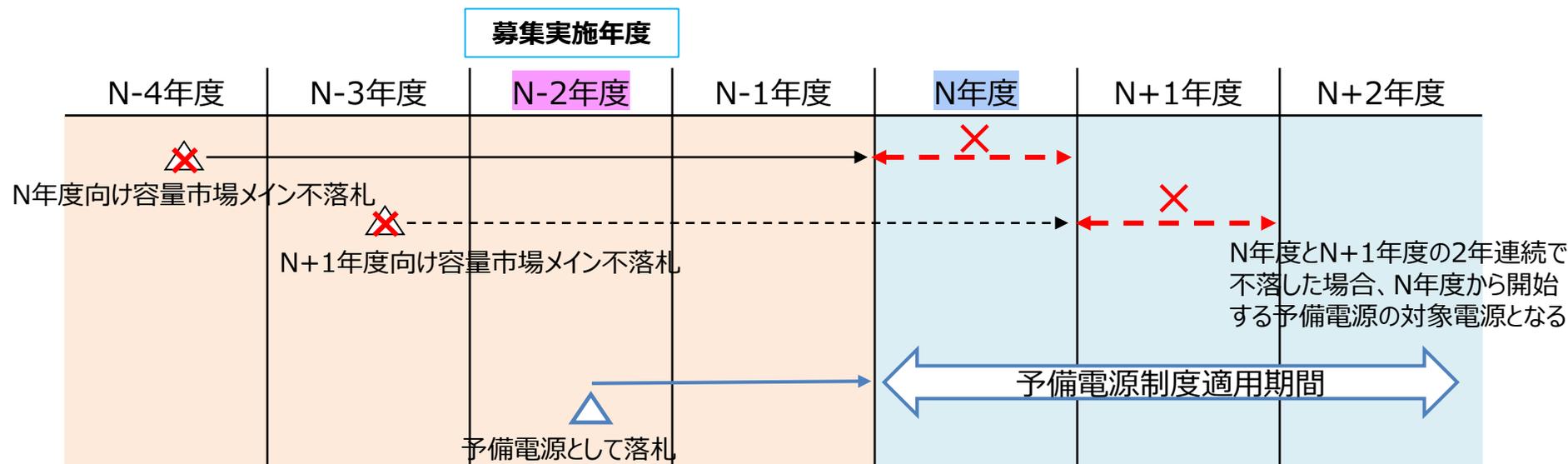


総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 制度検討作業部会 第十七次中間とりまとめ より

1.はじめに

<参考> 予備電源の対象電源

- 電源種：容量市場において安定電源と区分される火力発電設備
- 容量：送電端容量10万kW以上
- 応札条件：下記条件のいずれかを2年連続満たす電源
 - 容量市場のメインオークションにおいて不落札となった電源
 - 容量市場のメインオークションに未応札の電源
 - 容量確保契約約款第11条の規定に基づく電源等差し替えにより差し替え元となった電源
- 応札単位：電源（ユニット、号機）単位毎



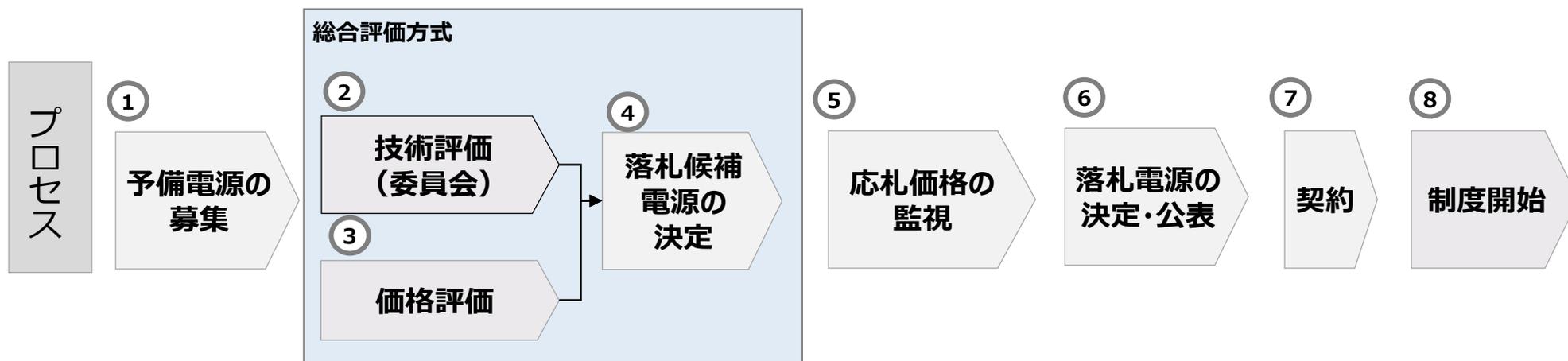
1.はじめに

<参考> 予備電源の選定プロセス

- 予備電源の選定は、募集後に、技術評価と価格評価にもとづいて落札候補（④）を決定する。

<落札候補を決定するプロセスの流れ>

- 技術評価（②）では、応札事業者から提出された提案書の内容を中立委員による委員会で評価する。
 - 価格評価（③）では、応札単価※が目安価格以下であることを確認し、応札単価※の低い電源から順位付けする。
応札単価※が同額である場合、応札価格※が低い電源を高評価とする。 ※燃料関係費用を除く
 - 技術評価と価格評価をもとに、募集量を満たすまでの応札を落札候補電源（④）とする。
- 落札候補電源は、応札価格の監視（⑤）が行われたのちに、落札電源の決定・公表（⑥）を行い、契約締結（⑦）する。
 - なお、落札価格はマルチプライス方式とする。



- 電力広域的運営推進機関では、2025年度予備電源募集（2026年度・2027年度制度適用開始向け）について、2025年8月から応札受付を行ったところ。
- この度、業務規程および募集要綱に定めるところにより、落札結果を公表する。
- 公表にあたっては、制度検討作業部会において、事業者の経営情報（個別電源の応札価格など）の扱いや個社情報が特定されないようにすること（※）等に留意した集計方法をとつつ、落札結果の集計・公表を行うこととされている。
※ 個社情報の特定に至らないよう、原則として3者以上のデータで構成されるよう集計する。

<電力広域的運営推進機関 業務規程>

（電源等維持運用者の決定）

第39条の2 本機関は、電源等維持運用者を決定した場合は、募集要綱に基づき、次の各号に掲げる事項を公表する。

- 一 電源等維持運用者の名称及び発電等用電気工作物その他の供給能力の場所等
- 二 電源等維持運用者が供給力を提供する量及び期間（予備電源維持運用者を決定した場合においては、当該予備電源維持運用者が休止している発電用の電気工作物を維持し、及び運用する量及び期間）
- 三 落札金額

<予備電源募集要綱（2026年度・2027年度制度適用開始向け）>

第5章 落札電源及び落札価格の決定方法

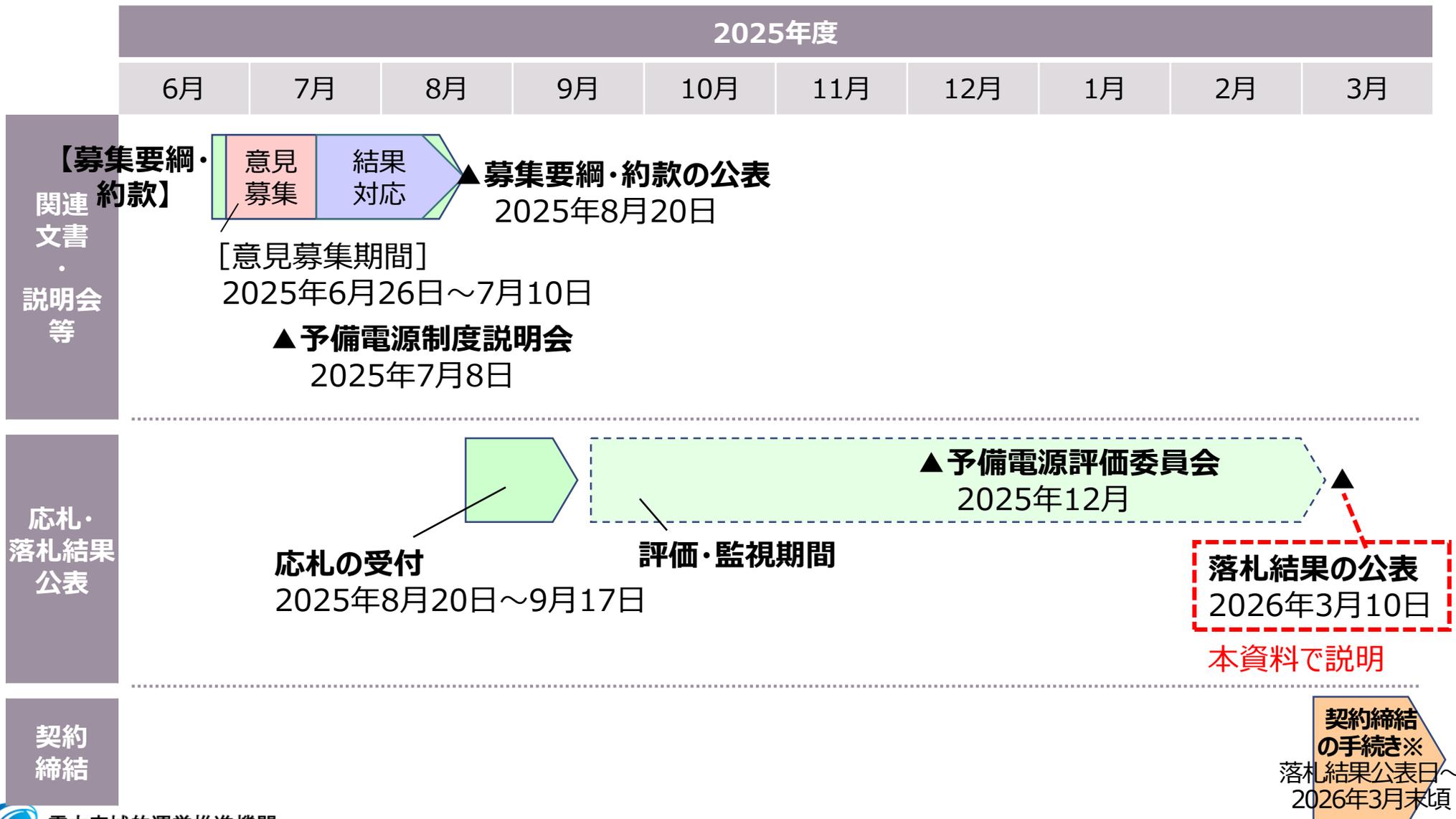
3.落札結果の公表

本募集の落札結果が確定した後、本機関は以下の情報を、本機関のウェブサイトで公表します。公表時期は、「第3章 募集概要 1.募集スケジュール」を参照してください。

- ア 落札総容量[kW]
- イ 落札金額合計[億円]（落札事業者が3者未満の場合は非公表とする）
- ウ 落札事業者名
- エ 落札電源名
- オ エリア
- カ 落札電源の住所
- キ 発電方式区分(燃料種)
- ク 落札容量[kW]
- ケ 制度適用期間
- コ 立ち上げ期間[長期／短期]

1.はじめに

<参考>2025年度予備電源募集のスケジュール



2. 2025年度予備電源募集の落札結果

(1) 落札電源一覧

- 2025年度予備電源募集（2026年度・2027年度制度適用開始向け）は、以下の表の結果※1※2となった。
 - 東エリア：応札なし
 - 西エリア：応札2者、落札2者
- なお、今回、落札事業者数が3者未満のため、落札金額合計は非公表とする。

落札総容量[kW]

1,364,985

落札事業者名	落札電源名	エリア	場所	電源種	落札容量[kW]	制度適用期間	立ち上げ期間
株式会社 JERA	知多第二発電所2号	西	愛知県 知多市	LNG	822,842	2027年6月 ～ 2028年5月	短期
関西電力 株式会社	御坊発電所3号	西	和歌山県 御坊市	石油	542,143	2028年3月 ～ 2031年2月	短期

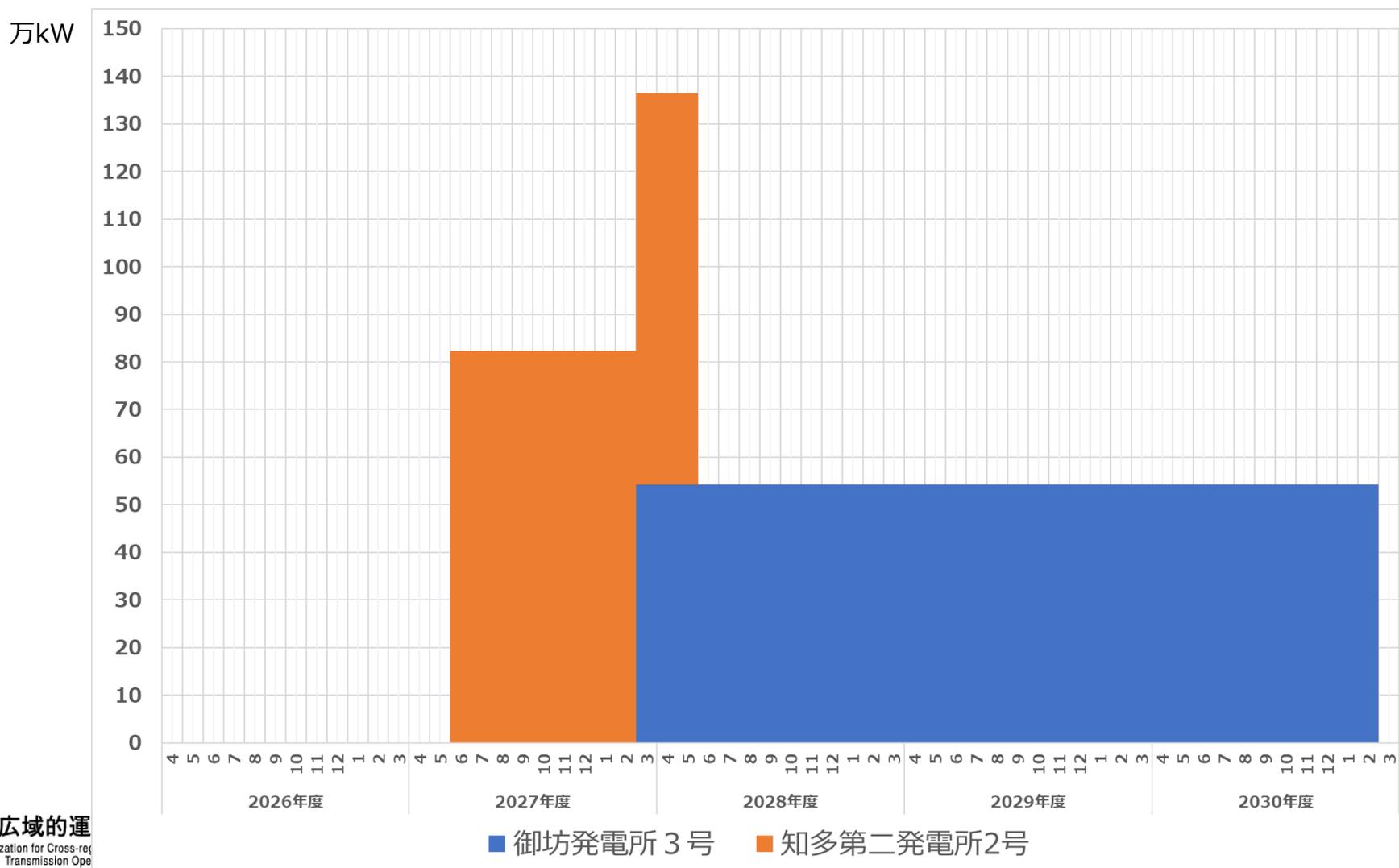
※1 技術評価と価格評価に基づいて落札候補電源を選定。

※2 電力・ガス取引監視等委員会の監視結果による応札価格の修正を反映した落札結果。

2. 2025年度予備電源募集の落札結果

(2) 制度適用期間

- 2025年度予備電源募集（2026年度・2027年度制度適用開始向け）における落札電源の制度適用期間は、下図のとおり。



- ・本機関ホームページ（予備電源制度）

<https://www.occto.or.jp/yobidengen/index.html>

- ・予備電源制度ガイドライン

https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/electric/summary/regulations/pdf/guideline_yobidengen.pdf

- ・総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 制度検討作業部会

第十三次中間とりまとめ（2023年8月）

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/seido_kento/pdf/20230810_1.pdf

第十七次中間とりまとめ（2024年6月）

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/seido_kento/pdf/20240628_1.pdf

第二十一次中間とりまとめ（2025年6月）

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/jisedai_kiban/system_review/pdf/105_s01_00.pdf